

テーマのある旅
 組合員限定教育プログラム

フィンランド教育関係視察研修 8日間

多様性の尊重と世界一の教育制度を学ぶ



ホームページはこちら



給食体験(イメージ)



子供たちとの交流(イメージ)

フィンランドの教育 あれこれ

落ちこぼれを作らない取り組み

フィンランドの学校では、日々の授業の中で充実した学習支援が行われています。教師たちは、各学校に配置されている特別教師と密接な協力関係を結び、少人数授業や個別授業、補習や補助員の加配など、様々な形で子どもたちの学習をサポートしています。何らかの支援を受ける子どもは全体の2割前後。これがフィンランドの学力を押し上げている一つの要因ともいえます。親もこの支援を権利として受け止めています。

公共図書館の充実

フィンランドの子どもたちの「読解力」を高めている存在が充実した公共図書館です。読書教育では、学校や学校図書室との協力関係も築いています。フィンランド国民の図書館利用率もたいへん高く、国際的にも注目されています。



タンペレ図書館 (イメージ)

◆フィンランドの教育制度は、義務教育である総合学校、義務教育後の一般教育及び職業教育、高等教育(大学・大学院教育)、成人教育から成り立つ。2000年より全自治体での就学前教育の提供も義務化、各保育所で6歳児を対象に実施しています。90年代に国の権限を地方や教育現場に委譲する改革を行い、学習指導要領もかつての10分の1の厚さに減ったといわれています。教員になるには最低、修士資格が必要で、質の高い教育が行われています。教育は公用語であるフィンランド語またはスウェーデン語で行われ、スウェーデン語を話す少数派(人口の6%)にもフィンランド語を話す人々と同等の教育機会が保障されています。

旅行企画・実施


 観光庁長官登録旅行業第1642号
 UNIVERSITY CO-OP TOURISM
 全国大学生生活協同組合連合会 旅行センター
 東京都杉並区和田3-30-22 大学生協会館4階
 (社) 日本旅行業協会正会員
 ボンド保証会員

2027年2/8(月)・3/8(月)発

定員に達し次第、受付終了いたします

羽田発着

\燃油サーチャージ、現地空港諸税込/

2名1室利用 ¥630,000

 羽田空港使用料(2,950円)及び国際観光旅客税(3,000円)は別途必要です。
 早期割引10,000円割引 11/30(月)までにお申し込みの方対象
 11/30(月)までのお申込みで、おひとり様参加でも相部屋希望を承ります。

 現地視察プログラムに
 協力いただきます

 ペトリ・ニエメラさん
 藤井 ニエメラみどりさん

教育視察コーディネーターで「フィンランド中学校現代社会教科書-15歳市民社会へのたびだち」の翻訳者。フィンランド在住。


 海外旅行保険&サポート付き!
 CO-OPあんしんダイヤルで
 24時間・365日・日本語で対応

多様性の尊重と
世界一の教育制度を学ぶ

フィンランド教育関係視察研修8日間

早期割引
10,000円
(パンフレット記載の旅行代金より)
●11/30(月)までにお申し込みの方対象。

ツアーコード

KHNDFIN270208
KHNDFIN270308

★東京発着

多様性の尊重と世界一の教育制度を学ぶ

フィンランド教育関係視察研修8日間

旅行代金(東京発着) お一人様あたり

出発日	旅行代金(燃油サーチャージ込)
2月8日(月)・3月8日(月)	630,000円

1人部屋追加代金 70,000円

相部屋条件: 11月30日(月)までの相部屋希望を受け付けます。おひとり様参加でも相部屋をお選びいただけます。11月30日(月)までのお申込みは相部屋が成立しない場合でも1人部屋追加代金はいただきません。期日以降、相部屋申込はできますが、最終的に相部屋が成立しない場合は1人部屋追加代金が必要です。※教職員(学生以外)のおひとり参加の場合、原則として1人部屋となります。この場合1人部屋追加代金が必要です。

- 食事: 朝食5回・昼食0回・夕食1回(機内食を除く)
- 最少催行人数: 10名(定員20名)
- 添乗員: 添乗員は同行しません。現地係員がお世話します。
- 利用予定ホテル: 下記の別表をご覧ください。
- 利用航空会社: フィンエアー(エコノミークラス)
- パスポート残存期間: 出国時3ヶ月以上+旅券の査証欄の余白が見開き2ページ以上必要
- ETIAS(欧州渡航情報認証制度)は、2027年半ば(年中期)へ再延期の見込みです。

正正式な運用開始のアナウンスがあるまで、ETIASの申請は不要です。
(参考サイト) https://travel-europe.europa.eu/etias_en

※燃油サーチャージ・現地空港諸税は上記旅行代金に含まれております。旅行契約成立後に、増額・減額・新設・廃止があった場合も追加徴収及び払い戻しはございません。

※下記は旅行代金に含まれませんので、旅行代金と合わせてお支払いください。
(2026年10月1日現在)

日本国内の空港施設使用料(羽田2,950円)および国際観光旅客税(3,000円)
【早期割引】10,000円割引(11/30/月)までにお申し込みの方対象)

※このツアーは視察訪問団の一員として簡単なお土産(折り紙・おもちゃ等)をご持参いただきます。

詳しくはお申込み後にご案内いたします。

利用ホテル・宿泊施設	
タンペレ	オリジナルノコスヴィラ、スカンディックパーク、スカンディック タンペレ コスキ アイスト、スカンディックタンペレハーメンアイスト、ラップランドタンペレなど
ヘルシンキ	スカンディックパーク、オリジナルノコスプレジデンティなど

日 程				
1	2/8 (月)	3/8 (月)	羽田 ✈	※出発3時間前(19:00頃)集合、参加者全員で チェックインします。 22:00頃 羽田空港発、空路ヘルシンキへ(直行) ➡機中泊 □□✈
2	2/9 (火)	3/9 (火)	ヘルシンキ ✈or✈ タンペレ	04:00頃 ヘルシンキ空港着 【午前】係員の出迎えを受け、タンペレへ移動。 オリエンテーションおよびフィンランドの社会行政の概要 フィンランドの教育行政について<講義> 【午後】ムーミン美術館見学(自由参加、入場料各自) ✈タンペレ泊 水□□
3	2/10 (水)	3/10 (水)	タンペレ (公共交通機関・徒歩)	【午前】基礎学校訪問(見学) 【昼】訪問先学校にて給食体験(現地払い) 【午後】タンペレ市内観光(ビュニッキの丘展望台・タンペレ大聖堂・ マーケットホールに立ち寄ります) タンペレ市内図書館訪問<講義&見学> ✈タンペレ泊 水□□
4	2/11 (木)	3/11 (木)	タンペレ (公共交通機関・徒歩)	【午前】保育園(見学) 【昼】タンペレ大学食堂(費用各自) 【午後】タンペレ大学教育学部棟訪問 フィンランドの教育養成システムについての講義 18:00頃 フィンランドレストランにて夕食交流会 ✈タンペレ泊 水□□
5	2/12 (金)	3/12 (金)	タンペレ (公共交通機関・徒歩)	【午前】高校/特色のある学校(見学) 【午後】ネウボラ(児童福祉関係施設)(見学) ✈タンペレ泊 水□□
6	2/13 (土)	3/13 (土)	タンペレ ✈or✈ ヘルシンキ	【午前】係員の案内でヘルシンキへ ヘルシンキ市内観光(半日) (元老院広場・大聖堂、マーケット広場、エスプラナーディ通り、 北欧デザインショップなど) 【午後】フリータイム ✈ヘルシンキ泊 水□□
7	2/14 (日)	3/14 (日)	ヘルシンキ ✈	ホテルチェックアウト後、出発まで半日フリータイム 指定時間に再集合、係員とともに空港へ 18:00頃 空路、帰国の途へ(直行) ➡機中泊 水□✈
8	2/15 (月)	3/15 (月)	羽田	14:30頃 羽田空港着、解散。 ✈□□

※上記日程は訪問先や講演者の都合により変更になる場合があります。
※タンペレ市内の移動方法は、一部専用バスを利用する場合もあります。

「落ちこぼれ」をつくらない教育

OECDの学習到達度調査(PISA)
(科学リテラシー)2018年

第1位 エストニア
第2位 日本
第3位 フィンランド
第4位 韓国
第5位 カナダ
第6位 ポーランド
第7位 ニュージーランド
第8位 スロベニア
第9位 イギリス
第10位 オランダ

★PISAとは…OECD(経済協力開発機構)が実施した総合的な学力を測る学習到達度調査。2018年には世界79ヵ国・地域の義務教育修了段階15歳の生徒約60万人を対象に実施した。知識や技能を、実生活の様々な場面で直面する課題にどの程度活用できるかどうかを評価する。2018年調査では科学的リテラシーを中心分野として重点的に調査した。

OECD(経済協力開発機構)の実施した国際的な学習到達度調査(PISA)で、毎年上位にランキングされるフィンランド。でもフィンランド教育の本質はそれだけではありません。フィンランドの教育の特徴のひとつが「落ちこぼれ」をつくらないことであり、18歳までに社会生活ができる人間として自立させることが目標だといいます。子どもの発達に応じた教育が、保護者の経済状況に関わらず平等に保障されている社会システムとその背景にあるものを、実際の教育施設の訪問を通して学んでいきます。



学校見学(イメージ)

旅行条件書(要約) お申込みの際は、「海外募集型企画旅行条件書」を別途お受け取り下さい。

1.募集型企画旅行契約

(1)この旅行は全国大学生生活協同組合連合会 旅行センター(東京都杉並区和田3-30-22、観光庁長官登録旅行業1642号、以下「当会」といいます)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当会と募集型企画旅行契約を締結することになります。
(2)募集型企画旅行契約の内容・条件は、下記に記載されている条件のほか、別途お渡しする旅行条件書(海外旅行取扱生協(以下、生協店舗といします)でお受け取りください)・出発前にお渡しする最終旅行日程表および当会募集型企画旅行契約約款によります。

2.旅行のお申込みと契約の成立時期

(1)お申込みは下記3つの方法のいずれかでお受けします。
①生協店舗でのお申込み
②旅行相談会での申込み
③電話でのお申込み(※生協店舗によっては、電話でのお申込みをお受けしていない場合もございます)
(2)旅行契約の成立は当会が旅行契約の締結を承諾し、生協店舗が申込金(1万円以上)を受領した時点とします。
(3)お申込みの際、必ず募集型企画旅行条件書、または募集型企画旅行約款をお受け取りください。

3.旅行代金のお支払い

1.旅行代金から申込金を差し引いた残額を旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日より前までに、生協店舗が確認出来るようお支払いください。生協店舗にお申込みの方は、申込生協店舗へお支払いください。相談会会場、電話によるお申込みの方は、別途のご案内の方法でお支払いください。
2.クレジットカードによるお支払いも旅行開始日の31日前までにお申込み窓口にて所定の手続きを行ってください。
3.トラベルローンご利用の場合は「ローン申込書」にて直ちに手続きをしてください。ローンのご利用は旅行開始日の1か月前で締め切らせていただきます。

4.旅行代金に含まれるもの

1.旅行日程に明示した航空、船舶、鉄道等利用運送機関の運賃(コースにより等級が異なります。別途明示する場合を除きエコノミークラスとなります。)
2.旅行日程に含まれる送迎バス等の料金(空路・駅・埠頭と宿泊場所)

お問い合わせ・お申込先



「地球にやさしい旅人宣言」
—— 自然や文化遺産を大切に ——



旅行業公正取引
協議会 会員

全国大学生生活協同組合連合会 旅行センター

インターネットホームページ URL <http://travel.univcoop.or.jp/>

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の総合旅行業務取扱管理者にお訊ねください。